

おでかけ促進無料乗車キャンペーン（対象路線の運賃設定） について（案）

協議事項の概要

対象路線	半田市地区路線 A 亀崎・有協線 " 半田中央線 " 青山・成岩線 半田市地区路線 B 岩滑小線 " 成岩東部線 " 瑞穂線
今回 協議内容	運賃 ・通常運賃：1乗車100円 ・今回協議したいとする運賃：1乗車0円
実施理由	以下「目的・概要」参照
適用期間	2022年1月以降で、 新型コロナウイルス感染症収束後（と思われる）1か月（30日）間
費用負担	適用期間中の運賃（無料分）については、市が負担します。
課題	・地区路線 A 3線の1か月定期券及び地区路線 A 3線・基幹路線 2線の 1か月定期券購入者に対する対応 →運行事業者と調整のうえ、事前周知による対応を予定しています。
協議に係る 経緯	令和3年12月28日 地域公共交通会議において協議（本日） 令和4年1月1日以降の1か月（30日）間 期間中、設定運賃での運用開始 ※ <u>運用期間</u> については、本会議での協議に加え、新型コロナウイルス感 染症の収束状況の判断や、市民への事前広報などが必要となるため、 運行事業者（知多乗合株式会社）との協議・調整を図ったのち、導入 準備が整い次第、再度書面協議を予定しています。（令和4年1月 ～10月のうち1か月（30日）間を予定）

■ 目的・概要

新型コロナウイルス感染症等の影響によるバス利用者の減少が始まってから1年半以上が経過し、新しい生活様式の取り組みや、ワクチン接種が進む中、ようやく、感染者数も落ち着きをみせはじめ、外出への安心感が少しずつ高まってきた状況かと考えられます。

新型変異株の発生等、今後も油断できない状況が続きますが、本企画は、将来的な新型コロナウイルス感染症収束後の外出促進策の一環として、実施したいとするものであり、上記のとおり、市内の対象路線バスの料金を一定期間無料とし乗車機会を拡大することで、バス利用を開始（再開）し、新たな生活様式の1つに公共交通バスを含んでもらうことを目的としています。

